

平成28年度決算に係る

定期監査調書

平成29年7月

農業試験場

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2～5 頁
7	収入証紙取扱額調べ	6 頁
8	収入事務処理状況調べ	6～8 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 諸収入	
	(6) 現金の取扱状況	
9	収入未済額調べ	8 頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	8 頁
11	不納欠損額調べ	8 頁
12	負担金、交付金及び委託料支出状況調べ	9～10 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
13	工事請負費調べ	10 頁
14	財産に関する調べ	11～14 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
15	財産の貸付及び使用許可調べ	15 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品	
16	借受不動産明細調べ	15 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	16 頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	16 頁
19	寄附物件の受納状況調べ	17 頁
20	備品の処分状況調べ	17 頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	17 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
22	職員旅費の執行状況調べ	18 頁
	(1) 旅行伺の事前承認	
	(2) 旅費概算払の精算等	
	(3) 旅費の計算	
	(4) 旅費の適正執行の取組状況等	
○	意見・要望等	19 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1)指摘事項 該当なし

(2)監査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
農業試験場	作物研究室	(1)主要農作物の育種及び栽培に関すること (2)主要農作物の原種及び原原種に関すること (3)農業経営技術の改善に関すること (4)水田機能の維持・保全に関すること (5)農業機械化に関すること (6)水田転作野菜に関すること
	環境研究室	(7)土壌肥料及び土壌保全に関すること (8)主要農作物の病害虫に関すること (9)土壌、肥料等の分析に関すること
	有機・特別栽培研究室	(10)有機・特別栽培の生産技術に関すること

4 職員の定員、現員調べ

(平成29年4月1日現在)

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	29.4.1 現在	28.4.1 現在	
定員	1	1	18	18	5	5	24	24	
現員	() 1 (1)	() 1 (1)	() 18 (6)	() 18 (6)	() 5 ()	() 5 ()	() 24 (7)	() 24 (7)	病害虫防除所兼務
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	16	16	17	17	農業技術員16名 事務員1名

5 役付職員の調べ

(平成29年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
場長	熊谷 均		3	(病害虫防除所)
作物研究室長	橋本 俊司	3	3	
環境研究室長	長谷川 優	2	3	(病害虫防除所)
有機・特別栽培研究室長	前田 英博	3	3	
課長補佐	三田 恵子		3	(病害虫防除所)

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
畦畔管理技術の確立	704		704	
将来ビジョン				
政策項目				
<p>(概要)</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畦畔法面の雑草管理は、特に中山間地域で非常に大きな負担である。近年、「センチピードグラス」の利用が増えつつあるが、種苗費や施工費が高いこと、農繁期である田植え時期に準備、施工する必要があることから、導入が一部の地域にとどまっている。そこで、秋から春にかけて生育する「冬芝」に着目し畦畔管理技術を開発する。 <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若桜町湯原、八頭町破岩、日南町上石見の3地点で「冬芝」を植栽し、生育経過を調査し、適切な養生方法について検討した。 ・雑草を除草剤グラスショットにより抑制する方法について検討した。 ・冬芝の植栽に係る作業時間や養生のためのコストについて調査した。 <p>イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「特になし」 <p>ウ 成果(※必ず記入すること。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「冬芝」は、既存雑草を枯殺し残渣を撤去した後に、播種により簡単に植栽できる。播種時期は、10月播きが雑草競合の回避、冬芝の生育確保の両面において適切である。 ・除草剤グラスショット液剤(ビスピリバックナトリウム塩3%)により、冬芝播種後に発生する雑草を半減させることができ、同剤の冬芝生育への影響は小さい。 ・冬芝の植生転換にかかる資材費は、畦畔法面1000㎡当たり、芝種子35千円(15kg程度)、除草剤12千円の合計47千円程度である。12時間程度の作業で、専用機器を使わず自前で導入できる。 <p>エ 課題(※必ず記入すること。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬芝は、夏季の高温下での刈込みや踏付けで枯死するおそれがあるため、夏場(7~9月)の地際刈り、及び頻繁に歩く部分での利用は避ける。 ・グラスショット液剤の使用時期は、春雑草伸長始期の4~5月及び夏雑草伸長始期の6~7月(雑草丈10~20cm)である。 ・冬芝の茎葉はやや滑りやすいため、大きな法面には予め小段等の足場を造成し、抑草剤散布や刈払い作業の安全を確保する。なお、冬芝は厚い茎葉層を形成するため自走式草刈機の走行は困難である。 ・技術の普及には、関係機関と連携した継続的な情報の周知と啓発活動が必要である。 				

事業名	決算額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	一般財源	そ の 他
きぬむすめの等級・食味の高位安定化栽培技術の確立	1, 8 6 6		1, 5 4 2	3 2 4
将来ビジョン				
政策項目				
(概 要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
・本研究では「きぬむすめ」の市場評価の維持・向上による生産者の所得向上を図るため、特に等級、食味が低位な事例に関し、高位安定化栽培技術の確立に注力する。				
(イ) 事業の実施状況				
(1) 現地実態調査・解析				
1) 県内で栽培された「きぬむすめ」玄米をJAと連携してサンプリング(200点)し、施肥・土壌条件と玄米品質(食味、等級)との関係について解析を行った。				
2) 県内に現地調査ほ場を10ほ場設置し、土壌等異なる条件下での生育、収量、品質について実態把握を行った。				
(2) 等級・食味の高位安定化栽培技術の確立				
現場の栽培管理等に活用できる最適な生育指標の作成を目的として、生育ステージ毎の生育が収量および品質へ及ぼす影響を解明するための栽培試験を実施した。				
1) 水管理(中干し)が等級・食味に及ぼす影響を解明するため、場内、現地ほ場(6ほ場)で栽培試験を実施した。				
2) メッシュ農業気象データ(1km四方の推定値)を活用した刈取適期予測を行い、出穂後積算気温と玄米品質との関係を場内ほ場で把握した。また、出穂期予測技術の確立のため、県内17地点で出穂期調査を実施した。				
3) 栄養診断で用いる葉色と食味との関係を把握するための栽培試験を場内で実施した。				
4) 環境への影響が少ない新たな被覆肥料を用いて、全量基肥施肥技術を確立するための栽培試験を場内で実施した。				
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
現地実態調査・解析では、特徴のある現地ほ場10カ所に絞り、問題点の把握を効率的に行った。				
ウ 成 果(※必ず記入すること。)				
(1) 現地実態調査・解析				
・食味と関連の高い玄米タンパク質含量について県内実態を明らかにした。また、現地選定ほ場の生育・土壌調査結果から、土壌中の鉄成分不足が判明した。これらの結果を関係機関に情報提供することによって、JA等による現地栽培指導に役立てた(平成28年度成果情報化)。				
(2) 等級・食味の高位安定栽培技術の確立				
・中干し並びに葉色を指標とした栄養診断による追肥は、食味・品質の向上対策として有効であることを明らかにした(平成28年度成果情報化)。				
・メッシュ農業気象データを用いた積算気温により、収量を確保し、品質が向上する刈取適期を確認できた。また、適期収穫作業により品質向上を図るため、収穫適期予測を行い、その結果について農試ホームページ等により生産者、JAへ情報提供を行ったこと				

ろ、集荷施設の稼働計画策定に役立てられた。

エ 課題（※必ず記入すること。）

- ・ 県内の食味のばらつきが年によって大きく変動し、窒素施肥との関連もみられることから、
 今後は肥培管理についてデータ蓄積と解析が必要である。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
「ゆうきの玉手箱（弐の重）」技術確立☆ チャレンジ編	2,829		2,829	

将来ビジョン	
政策項目	

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

- ・主に水稲・大豆の有機栽培を対象として安定生産及び栽培面積拡大につながる取り組みやすい技術メニューを他産業とも連携しつつ、確立・拡充し、「鳥取県有機・特別栽培推進計画」の着実な達成に寄与する。
- ・加えて、有機栽培に適応する品種および品目を見出し、「食のみやこ鳥取県」を推進する旗頭となるよう、特色ある有機農産物の生産拡大に資する。

(イ) 事業の実施状況

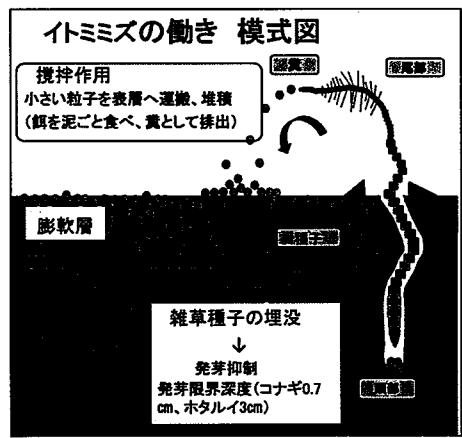
- ・イトミミズを利用した除草対策の確立のため、イトミミズがつくる臍軟層の抑草効果を確認した。そのほか、中生品種「きぬむすめ」の特別栽培における菜種油粕の施用量の検討、新たな水田除草法（溝切り除草）の効果確認、問題病害虫の抑制技術の検討を実施した。
- ・地元企業と連携し、大豆害虫対策として安価な光防除用の緑色LED灯器材の改良を継続して進めるとともに、試作器材のハスモンヨトウ等ヤガ類に対する防除効果確認試験を場内にて実施した。また、野菜等への適用品目の拡大を検討した。そのほか、リビングマルチによる大豆不耕起栽培、天敵温存植物利用法及びBT剤散布処理の大豆子実害虫に対する被害抑制効果を予備的に検証した。
- ・田畑輪換による雑草抑制の効果を引き続き検討、有機栽培に適した新たな転作品目の検索などを実施した。

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・特になし

ウ 成果

- ・イトミミズがつくる臍軟層の形成と機械除草の組み合わせにより、高い除草効果が得られた。
- ・県内LED企業のノウハウを活用した独立電源型の試作機を作製し、効果を確認した。大豆だけではなく野菜等にも適用品目の拡大を目指して検討したところ、ショウガでは防虫ネットを上回る防除効果がみられた。
- ・他の試験項目に関しても、当初の計画通りほぼ進捗することができた。



エ 課題

- ・気象条件等に左右されやすい有機栽培に関しては、単年度データのみでは、技術の普遍化が十分できない。年次変動や現地現場での適応性等を含め、引き続きデータ蓄積を行う必要がある。
- ・イトミミズを利用した抑草対策ではイトミミズの増加する条件等が未解明であり、各種条件を明らかにし、技術確立を図る。
- ・光防除用の緑色LED灯器材の試作では、低コスト・高性能化への改良を引き続き進めるとともに、適応品目（適応虫種）の拡大を目指す。

7 収入証紙取扱額調べ 該当なし

8 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(平成29年5月31日現在)
(単位:円)

収入目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
行政財産使用料		電柱敷地等	4	55,100	55,100	0	0	鳥取県行政財産使用料	4月~3月分
		職員駐車場	24	494,000	494,000	0	0		
		計(節)	28	549,100	549,100	0	0		
		目計	28	549,100	549,100	0	0		
		合計	28	549,100	549,100	0	0		

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

(平成29年5月31日現在)
(単位:円)

収入目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考
	節	細節							
生産物売払収入		播種用 原種ほ か	80	6,953,921	6,953,921	0	0	生産品事務取扱要領 (物品規則)	
		計(節)	80	6,953,921	6,953,921	0	0		
		目計	80	6,953,921	6,953,921	0	0		
		合計	80	6,953,921	6,953,921	0	0		

(5) 諸収入

(平成29年5月31日現在)

(単位:円)

収入目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令等	備考	
	節	細節								
農業等検定受託事業収入	農業等検定受託事業収入	委託研究の受託による受託金	1	3,847,176	3,847,176	0	0			
		計(節)	1	3,847,176	3,847,176	0	0			
		目計		3,847,176	3,847,176	0	0			
農業・食品産業機構受託事業収入	農業・食品産業機構受託事業収入	委託研究の受託による受託金	1	256,608	256,608	0	0			
		計(節)	1	256,608	256,608	0	0			
		目計		256,608	256,608	0	0			
全国農協組合連合会受託事業収入	全国農協組合連合会受託事業収入	委託研究の受託による受託金	1	324,000	324,000	0	0			
		計(節)	1	324,000	324,000	0	0			
		目計		324,000	324,000	0	0			
雑入	雑入	預金利息	2	30	30	0	0			
		H27年産米出荷助成金	1	25,790	25,790	0	0			
		自販機電気代	4	24,939	24,939	0	0			
		自販機販売取扱手数料	4	47,464	47,464	0	0			
		原稿料	2	47,000	47,000	0	0			
		雇用保険料(本人負担)	196	114,823	114,823	0	0			
					260,046	260,046	0	0		
					4,687,830	4,687,830	0	0		
					目計					
					合計					

(6) 現金の取扱状況
ア 現金取扱状況

(平成29年5月31日現在)
(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
生産物売払収入	101,210	場内販売
合計	101,210 (165件)	

イ つり銭の状況

つり銭の有無	無	つり銭の額(円)

- 9 収入未済額調べ 該当なし
- 10 未収金回収促進のための取り組み状況調べ 該当なし
- 11 不納欠損額調べ 該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成29年5月31日現在)

(単位:円)

予算科目 (目)	予算令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月 日	支出金額	支出の根拠法 令 名等(規約、要 綱 等を含む)	備考
(農業試験場費)	175,000	新規該当なし						
新規以外のもの						174,067	ID:16-00060480 ID:16-00050452 ID:16-00051239 ID:16-00020485	
目 計						174,067		
(農作物対策費)	10,000	新規該当なし						
新規以外のもの						10,000	令達元:生産振興課 ID:16-00060350	
目 計						10,000		
合 計						184,067		

(2) 補助金

- ① 国補分
- ② 単県分

該当なし
該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4)委託料

(平成29年5月31日現在)
(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 別の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			契約形態	支出 区分	支出 年月日		金額
農業試験場費	単県	原種貯蔵施設保守点検 業務	(有)オーレルエンジニア サービス	767,880	(H27.3.24) 767,880	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.3.20 (免除)	H28.5.9 外 H28.5.9 外	精算	H28.5.18 外	255,960	H27~29年度 債務負担行為 ID:14-00184707	
農業試験場費	単県	庁舎警備業務委託	山陰警備保障(株)	312,000	(H27.3.13) 139,988	H27.4.1 ~ H30.3.31	H27.3.4 (免除)	H28.4.30 外 H28.5.1 外	精算	H28.5.17 外	46,656	H27~29年度 債務負担行為 ID:14-00168567	
農業試験場費	単県	廃液処理業務委託	アサヒブリック(株)	280円/Kg ほか	(H28.8.17) @80円/Kgほか	H28.8.17 ~ H29.3.31	H28.8.2 (免除)	H28.9.23 外 H28.10.11 外	精算	H28.10.19 外	126,144	ID:16-00068923	
農業試験場費	単県	鳥取県産米の食味官能 試験(1回目)	(一財)日本穀物検定協 会	933,120	(H28.11.24) 933,120	H28.11.24 ~ H29.3.10	H28.11.16 (免除)	H29.2.28 H29.3.10	精算	H29.3.22	933,120	ID:16-00113494	
農業試験場費	単県	鳥取県産米の食味官能 試験(2回目)	(一財)日本穀物検定協 会	349,920	(H28.12.16) 349,920	H28.12.16 ~ H29.3.10	H28.12.13 (免除)	H29.2.28 H29.3.10	精算	H29.3.22	349,920	ID:16-00125159	
農業試験場費	単県	作業環境測定業務	(一社)鳥取県産業環境 協会	324,000	(H28.7.15) 270,000	H28.7.15 ~ H29.3.31	H28.7.1 (免除)	H29.3.7 H29.3.8	精算	H29.3.16	270,000	ID:16-00055927	
農業試験場費	単県	蒸気除草機による除草 効果実証試験蒸気処理 委託	(株)丸文製作所	266,760	(H28.8.24) 266,760	H28.8.24 ~ H28.9.20	H28.8.1 (免除)	H28.9.15 H28.9.16	精算	H28.10.17	266,760	ID:16-00064932	
農業試験場費	単県	LED緑色灯防除試験調 査機材の制作委託業務	(株)フジ電機	712,800	(H28.6.10) 712,800	H28.6.10 ~ H29.2.28	H28.6.1 (免除)	H29.2.28 H29.2.28	精算	H29.3.9	712,800	ID:16-00035946	
予定価格が20万円 未満のもの													
目計											569,562		
合計											3,530,922		

14 財産に関する調べ
(1)公有財産
ア 土地

行政・普通財産 の区分	施設名等	所在地	前年度末				本年度異動状況				本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	農業試験場圃場	鳥取市橋本字原 縄手144-2外	27,011.58	0	増加	H					27,011.58	0	
	農業試験場圃場	鳥取市橋本字立 石162外	48,552.90	0	増加	H					48,552.90	0	
	農業試験場圃場	鳥取市橋本字井 手ノ上206-1	4,986.00	0	増加	H					4,986.00	0	
	農業試験場敷地	鳥取市橋本字井 手ノ上	3,619.00	0	増加	H					3,619.00	0	
	農業試験場敷地	鳥取市橋本字下 藪江215-1外	6,032.00	0	増加	H					6,032.00	0	
	農業試験場敷地	鳥取市橋本字上 藪江220外	5,855.00	0	増加	H					5,855.00	0	
	農業試験場敷地	鳥取市橋本字加 源谷225-1外	3,252.82	0	増加	H					3,252.82	0	
	農業試験場敷地	鳥取市橋本字 奥ヶ谷224外	19,987.95	0	増加	H					19,987.95	0	
	計			119,297.25	0			0.00	0.00		119,297.25	0	
	普通財産	なし									0.00	0	
計			0.00	0			0.00	0.00		0.00	0		
合計			119,297.25	0			0.00	0.00		119,297.25	0		

イ 建物

行政・普通財産 の区分	施設名等	所在地	前年度末				本年度異動状況				本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	農業試験場本館	鳥取市橋本	2,423.60		増加	H					2,423.60	0	
	付属棟	"	182.00		増加	H					182.00	0	
	渡廊下	"	24.00		増加	H					24.00	0	
	収納舎	"	495.00		増加	H					495.00	0	
	油倉庫	"	7.70		増加	H					7.70	0	
	車庫	"	118.67		増加	H					118.67	0	
	自転草置場	"	27.36		増加	H					27.36	0	
	土壌調査室	"	43.74		増加	H					43.74	0	
	土壌殺菌室	"	24.30		増加	H					24.30	0	
	計			2,423.60							2,423.60	0	

	人工気象室		63.00							H			63.00				0
	病虫害温室網室		162.00							H			162.00				0
	世代短縮温室		67.00							H			67.00				0
	化学ガラス網室		180.00							H			180.00				0
	作物ガラス網室		127.44							H			127.44				0
	圃場詰所		81.00							H			81.00				0
	肥料倉庫		45.00							H			45.00				0
	大農機具庫		129.60							H			129.60				0
	小農機具庫		38.24							H			38.24				0
	農機具実験棟		121.50							H			121.50				0
	鉄・木工工作室		64.80							H			64.80				0
	実験用農機具庫		145.35							H			145.35				0
	糶槽プラント		158.50							H			158.50				0
	堆肥舎		45.36							H			45.36				0
	資材倉庫		66.15							H			66.15				0
	発生育察調査室		62.21							H			62.21				0
	原種合理化施設		169.05							H			169.05				0
	防鳥稻架舎		120.00							H			120.00				0
	世代差促進温室		141.75							H			141.75				0
	女子シャワー室		10.08							H			10.08				0
	農機具庫		180.00							H			180.00				0
	大農機具舎(西)		167.87							H			167.87				0
			5,692.27	0		0.00	0.00			H			5,692.27				0
行政財産	なし									H			0.00				0
										H			0.00				0
										H			0.00				0
			0.00	0		0.00	0.00			H			0.00				0
普通財産			5,692.27	0		0.00	0.00			H			5,692.27				0
計																	
合計																	

行政・普通財産 の区分	土地の権利区分	機関名又は施設 名等	所在地	土地の面積等						立木の推定蓄積量		
				前年度末 面積(m ²)	本年度の異動状況		本年度末 面積(m ²)	前年度末 現在高(m)	本年度中 増減高(m ³)	本年度末 現在高(m)		
					増減別	異動日					面積(m ²)	増減理由
行政財産	県有	農業試験場	鳥取市橋本字 興ヶ谷291-1外	3,508.95	増加	H		3,508.95			0.00	
					減少	H					0.00	
				3,508.95	増加	H	0.00	3,508.95	0.00	0.00	0.00	
普通財産	なし				増加	H		0.00			0.00	
					減少	H					0.00	
				0.00	増加	H	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
				3,508.95	減少	H	0.00	3,508.95	0.00	0.00	0.00	
合計				3,508.95				3,508.95	0.00	0.00	0.00	

工 動産 該当なし

才 物 権 該当なし

力 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等) 該当なし

(ア) 異動状況

(イ) 出願及び登録の状況

(ウ) 活用の状況

キ 有価証券 該当なし

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成29年5月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 41,014	円 181,740	円 192,780	円 29,974	
収入印紙	1,800	0	0	1,800	
収入証紙		0	0	0	
タクシークーポン券		0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード		0	0	0	
図書カード	10,000	0	9,000	1,000	職員が講演した際の主催者からの謝礼
クオカード	2,000	0	0	2,000	職員が外部団体からのアンケートに回答した際の謝礼
合 計	54,814	181,740	201,780	34,774	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名	
行政財産	NTT電話柱設置	鳥取市橋本260	電話柱5本 支線1条	H24.4.1	H14.4.1	H24.4.1~H29.3.31	月額・年額 9,000	9,000	鳥取市湯所町2-258		
	電力柱設置	鳥取市橋本260	電力柱3本 支線1条	H26.3.5	H16.3.31	H26.4.1~H31.3.31	月額・年額 7,480	7,480	西日本電信電話(株)鳥取支店		
	ソフトバンクモバイル携帯電話基地局	鳥取市橋本260	16.0㎡	H25.3.1	H15.10.24	H25.4.1~H30.3.31	月額・年額 18,700	18,700	鳥取市商栄町117-3 中国電力(株)鳥取営業所 東京都港区東新橋1-9-1 ソフトバンクモバイル		
計							35,180				
普通財産		該当なし						0			
計								35,180			

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	住氏名	所名	
行政財産	自動販売機設置	鳥取市橋本260	1,28838㎡	H24.4.1	H21.4.1	H24.4.1~H29.3.31	月額・年額 19,920	19,920	東京都江東区亀戸1-42-20 ネオス(株)		
計								19,920			
普通財産		該当なし						0			
計								19,920			

(2) 物品 該当なし

16 借受不動産明細調べ 該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
(1) 職員住宅
該当なし

(2) 職員駐車場
ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	農業試験場(鳥取市橋本260番地)	12.5	1,000
普通財産	該当なし		

イ 異動状況
(行政財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免			
4月	40	3		3		40		40,000		
5月	40	0		2		42		42,000		
6月	42	0		0		42		42,000		
7月	42	1		0		41		41,000		
8月	41	0		0		41		41,000		
9月	41	0		0		41		41,000		
10月	41	0		0		41		41,000		
11月	41	0		1		42		42,000		
12月	42	0		0		42		42,000		
1月	42	1		0		41		41,000		
2月	41	0		0		41		41,000		
3月	41	1		0		40		40,000		
合計								494,000	494,000	0

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成29年5月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度		備考
					車検年月日	修理費等	
普通貨物 トラック	H22	鳥取100 さ60-65	H22.7.29	28,759 km	H28.8.31	116,488 円	車検 車検
合計		1台		0		0	

19 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

20 備品の処分状況調べ

(平成29年5月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格 円	不用決定 年月日	不用とす る理由	売却棄却 の別	処分			備考	
								売却方法・棄却理由	処分年月 日	売却額		処分費用 円
テーラー	1	H2.6.11	5	500,000	H28.7.25	更新のため	棄却	老朽化による更新のため棄却処分	H28.9.15	-	0	更新機納品業者 による引き取り
大豆選別機	1	H1.12.14	5	499,550	H28.8.19	更新のため	棄却	老朽化による更新のため棄却処分	H28.8.29	-	0	更新機納品業者 による引き取り
ステレオ8ミリデッキ	1	H3.11.7	5	76,014	H28.8.26	修理不能のため	棄却	修理不能のため	H28.8.29	-	0	産業廃棄物として委託契約内での処分
サブソイラー	1	S48.3.17	15	50,000	H28.8.26	修理不能のため	棄却	修理不能のため	H28.8.29	-	0	
過塩素酸ドラフトチャンバー	1	H9.10.31	8	3,339,000	H28.9.8	更新のため	棄却	老朽化による更新のため棄却処分	H28.10.26	-	156,600	産業廃棄物として委託契約処分
薬用冷蔵ショーケース	1	H17.5.10	5	249,500	H28.12.15	修理不能のため	棄却	修理不能のため	H29.1.11	-	37,800	産業廃棄物として委託契約処分
合計	6			4,714,064						0	194,400	

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
28年7月4日			
~	・ 有 ・ (無)		
28年8月29日			

22 職員旅費の執行状況調べ

(1) 旅行伺の事前承認

旅行総件数	旅費システムで 発令日が発日 より遅い件数 ①	①のうち履歴で 事前承認が確認 できた件数 ②	①のうち②以外で 緊急等特別な理由 があった件数 ③	特別な理由もなく事前承 認がされていない件数 (①-②-③)	備 考
88	2	0	2	0	

(2) 旅費概算払の精算等

ア 概算払の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの(零精算を除く)…… (3 件中 0 件)

イ 精算払が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの …………… (85 件中 4 件)

(3) 旅費の計算

用 務 先	旅 行 期 間	用 務 内 容	支 出 金 額	備 考
茨城県つくば市	H29.1.9～H29.2.4	長期派遣研修	140,345円	
新潟県長岡市	H28.12.14～H28.12.22	気象変動に対応可能な水稲高温障害早期警戒・栽培支援システムの 開発研究成果発表会	70,900円	
茨城県つくば市	H29.3.14～H29.3.16	Qol耐性イネいもち病菌の遺伝子解析結果に係る協議および本耐 性菌の検定方法等に係る情報収集	61,820円	
東京都立川市	H29.3.27～H29.3.30	第61回日本応用動物昆虫学会大会	59,850円	
東京都千代田区	H29.2.1～H29.2.2	平成28年度 農地土壌炭素貯留等基礎調査事業 全国会議	57,040円	

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

<ul style="list-style-type: none"> ・旅行伺いは、出張予定が決定した時点で速やかに提出するように指導した。 ・旅行完了したのちは、速やかに復命・精算を行うように指導した。
--

○ 意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等

なし

(2) 監査委員事務局に対する要望等

なし
